

ドキュメンタリー映像「そしてイスラの土となる～日系キューバ移民の記録」制作 への協賛のお願い

【ドキュメンタリー映像「そしてイスラの土となる～日系キューバ移民の記録」制作の経緯】

1994年のCUBAPON結成と活動は、東欧・ソ連の体制崩壊の影響を受け極度の困窮期（「特別期」といわれる）にあつて「キューバに連帯の思いを届けたい」ことから始まりました。

その時からCUBAPON会員である日高邦夫さん（当時・日教組本部職員 故人）は、映像作家・鈴木伊織さんが着手した青年の島を舞台とした「キューバの日系人たち」の映像記録作業をスポンサーとしてサポートしてきました。しかし作品の仕上げを見ることなく2019年に急逝されました。

仕上げ制作のため、公的助成など種々スポンサー探しの努力をしてきましたが目途がたらず、素材はすべて整っていますが、現在、制作が中断しております。

原版は日本語ですが日系人たちのためスペイン語版も制作したく、経費は都合100万円ほどになります。

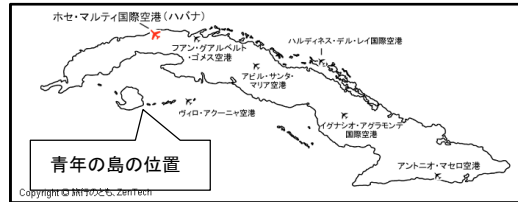
歴史に翻弄されながらも、“革命”の地キューバに爪痕を残し懸命に生きてきた無名の日本人・日系人の生きざまを歴史に埋もれさせないため、「キューバの日系人たち」の映像記録を形にしたいとの思いで、皆様のご協賛、ご協力を呼び掛けることにしました。

【キューバ青年の島・日系人たちとわたしたちの交わり】

日本キューバ連帯委員会（略称CUBAPON クバポン）がキューバの日系人が多く住む「青年の島」を訪問したのは1994年12月4日でした。この時、青年の島のカピタン・ラウトン名称農場UBPC（農業共同体）、フィデル・カストロなどが収容されていたモデロ監獄跡などを視察しました。

モデロ監獄跡で、第二次世界大戦時アメリカ支配下にあったキューバでは日系人たちが「敵国人」として全土から集められ収容されていた歴史を垣間見ることになりました。それ以来、青年の島での日系人の方々とも付き合いがはじまり今日にいたっています。

- ・ちなみに「青年の島」とは、キューバ本島西部南岸のバタバノ湾から南西100km、面積3,056km²で、1978年の「世界青年学生祭典・ハバナ祭典（平和友好祭）」を機にそれまでの「ピノス島（松島）」から「青年の島（フベントウ島）」に改称された島。キューバで最も日系人が住む。収容当時の写真には「松島」の文字も見える。
- ・1998年：キューバの首都ハバナで開催された「日本人キューバ移住100年祭」にCUBAPON会員であったラテン歌手・あい御影さん（故人）が参加し、日系人の最も多く住む青年の島でもCUBAPON単独で友好コンサートと交歓会を開催。
- ・2008年～2015年：青年の島で青年の島日系人協会をカウンターパートとして自立のための



下：青年の島で日系人協会をカウンターパートとして実施した稲作支援プロジェクト・報告書 Vol 1 から



- 「稲作支援プロジェクト」を実施。期間中、稲作技術指導員・菊田仁さんが現地指導に就く。
- ・2014年：宮澤昇・青年の島日系人協会会長を松矢文男 CUBAPON 事務局長（当時）の呼掛けで資金を作り日本招待。宮澤昇さんは初めての日本訪問で日系二世。先祖の墓参りも行った。
 - ・2013年、2016年、2019年：松矢文男 CUBAPON 事務局長（当時）が発起されたキューバ教育研究会は青年の島で教育調査とともに日系人協会へ支援交流実施。
 - ・2016年～現在：松矢文男 CUBAPON 前事務局長（故人）が遺言で残された基金で青年の島・日系人協会へ『友好の家』寄贈。現在、君島一字元事務局長が遺志を共有しサポートされ建築中。

【キューバと日本人移民】

キューバに日本人が痕跡を残したのは仙台藩士・支倉常長で、伊達政宗公の命により1613年にローマに向かって出帆し、途中の1614年7月23日、キューバに立ち寄ったとされています。

近代になり、日本人農業移民がキューバに初めて入植したのは1898年と言われています。その後、幾多の苦難の歴史を経て、現在おおよそ1200人が暮らしています。

以上、趣旨賛同いただきご協賛くださいますようお願い申し上げます。

2021年6月吉日

日本キューバ連帯委員会（CUBAPON）
事務局長 鎌田 篤則

※協賛いただける場合は、下記内容をご記入の上お送り下さい。折り返し、お振込み方法・資料等をご案内いたします。

返 信 欄

《送付先》〒162-0801 東京都新宿区山吹町3-3-3番地 辻ビル405 1FCC内 CUBAPON 宛
FAX 03-3268-6079 Email: jvccpf@mail.plala.or.jp

★ご希望の方には、本「お願い状」をメール添付でお送りします。

■以下の額を協賛します。

協賛金1口：5000円 × (口) = _____ 円

■氏名 _____

■連絡先 住所 _____

電話番号 _____

Email アドレス _____

●以下の件についてお教えてください。

・ご協賛の方のご氏名（団体名）を作品のエンドロール（映像末尾）に入れる予定です。

（ 了承 or 不要 ）のいずれかを囲んで下さい。

・協賛金2口以上の方には、作品のDVD版を贈呈する予定です。2021年12月予定。

（ 了承 or 不要 ）のいずれかを囲んで下さい。

●いただいた貴方様の情報はCUBAPONの情報発信（会報送付、Email発信など）で利用する予定です。

（ 了承 or 不要 ）のいずれかを囲んで下さい。

以上